

2 企画展等展示

◎博物館本館

収蔵品展

「昭和・平成のカワイイ♡カッコイイ～平野コレクションの世界～」

開催期間 令和2年4月4日(土)～6月21日(日)

昭和39(1964)年、東京オリンピックの開催は、テレビの普及を促し、日本国民の「憧れ」、「流行」そして「娯楽」などを作り出した。

今回の展示会では、島田市博物館が所蔵する平野コレクションの中から昭和期の玩具、アニメキャラクターが描かれた食器や文房具、マンガ、レコード、プラモデルなどを展示した。

主な展示資料

資料名	年代	所蔵者
白黒テレビ	昭和40年頃	島田市博物館蔵
ブリキの玩具	昭和	島田市博物館蔵
プラモデル	昭和	島田市博物館蔵
ミニカー	昭和	島田市博物館蔵
ソフビ人形	昭和	島田市博物館蔵
CD・レコード	昭和	島田市博物館蔵
文房具(鉛筆、消しゴム、弁当箱他)	昭和	島田市博物館蔵

開館日数 51日 観覧者数 1,339人(26人/日)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館(4月18日(月)
～5月11日(月))

関連行事

学芸員によるギャラリートーク(おとな編)(中止)

講師:増田亜矢乃(島田市博物館学芸員)

日時:5月3日(日)午後2時～2時30分頃

学芸員によるギャラリートーク(こども編)(中止)

講師:増田亜矢乃(島田市博物館学芸員)

日時:5月5日(火・祝)午後2時～2時30分頃

ちょ～っと昔のおもしろ体験(番外編)

「レコードとCDで聞く昭和・平成なつかしの一曲」

講師:増田亜矢乃(島田市博物館学芸員)

日時:6月6日(土)午後1時30分～2時30分



第 82 回企画展

「島田発、南アルプス山頂^{いただき}への道-南アルプスと大井川-

開催期間 令和 2 年 7 月 4 日(土) ～ 9 月 6 日(日)

長野県、山梨県、静岡県に跨って広がる南アルプス。標高 3,000 メートル級の山々が連なり、豊かな自然に恵まれ、「ユネスコエコパーク」に認定されている。

館内に赤石岳への登山をイメージしたルートを設定し、雷鳥や熊の剥製、昆虫の標本、昭和・平成期の登山道具、山岳写真家・白簾史朗の写真などを展示した。

主な展示資料

資料名	年代	所蔵者
大井川通村々絵図	明治	個人
赤石		川根本町資料館やまびこ
登山靴 (アイゼン付)	昭和	川根本町資料館やまびこ
ピッケル (3点)	昭和～令和	個人
ライチョウ (剥製)		市立大町山岳博物館
カモシカ (剥製)		川根本町資料館やまびこ
山岳写真 (白簾史朗氏撮影)		南アルプス白簾史朗写真記念館

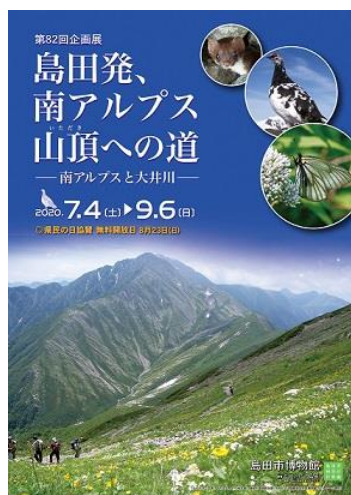
開館日数 56 日 観覧者数 3,637 人(65 人/日)

関連行事

登山講演会 南アルプスの申し子から学ぶ「山の楽しさと厳しさ」

講師：望月将悟氏 (静岡県消防局 山岳救助隊)

日時：8月22日(土) 午後1時30分～3時



第 83 回企画展「江戸時代の駿河ペディア!? 地誌の世界と島田宿

～島田宿桑原黙齋活動記録～

開催期間 令和 2 年 9 月 19 日(土) ～11 月 8 日(日)

地誌は各地の地理・歴史・旧跡などを取りまとめた書物である。今展示会では『駿河記』、『駿河国新風土記』など駿河国を対象とした地誌や、編集者に関する史料を紹介すると共に、『駿河記』をまとめた島田の桑原黙齋と桑原家について、島田宿やその周辺に残された古文書、関係のあった文人画家の作品を展示した。

主な展示資料

資料名	年代	所蔵者
新庄道雄『駿河国新風土記』	近世後期写	西尾市岩瀬文庫
桑原黙齋『駿河記』	書写年代未詳	静岡県立中央図書館・ 島田市教育委員会
桑原黙齋「武蔵金沢之図」	文化 7 (1810) 年	島田市博物館
桑原霜涯「書 宋文天祥正気歌」	江戸時代	島田市博物館
山本琴谷「猩々酒瓦之図」	文化 7 (1810) 年	島田市博物館

開館日数 44 日 観覧者数 1,953 人(44 人/日)

関連行事

ギャラリートーク「学芸員が教科書に載せたい!島田の歴史・人物」

講師：増田亜矢乃（島田市博物館学芸員）

日時：9月26日（土）・11月3日（火・祝）午後2時～2時30分

歴史ツアー「いい旅、黙齋気分～学芸員といく

島田宿と島田宿大井川川越遺跡～」

講師：増田亜矢乃（島田市博物館学芸員）

日時：10月31日（土）午後1時30分～4時



桑原黙齋「武蔵金沢之図」 文化 7 (1810) 年

第 84 回企画展「双六と人々の生活-特種東海製紙 Pam コレクション-」

開催期間 令和 2 年 11 月 21 日(土) ～ 令和 3 年 1 月 24 日(日)

特種東海製紙 Pam が所蔵する、江戸時代から昭和にかけて作られた絵双六を展示した。絵双六は社会の世相を強く反映している特徴がある。絵双六から、それぞれの時代を生きる人々の、夢や生活、理想や憧れなどを知ることができた。

主な展示資料

資料名	制作年	作画
友子の空想旅行双六	大正 8 (1919) 年	川端龍子
東海旧道膝栗毛滑稽雙六	明治 31(1898)年	歌川国貞(三代豊国)
三國興立功雙六	安政 2 (1855)年	歌川国芳
現代流行雙六	明治 43(1910)年	平福百穂
教育動物園従覧双六	明治 31(1899)年	楊齋延一

開館日数 48 日 観覧者数 1,512 人(32 人/日)

関連行事

講演会「Pam 双六コレクションについて」

講師：千葉寿子氏（特種東海製紙 Pam 館長）

日時：12 月 5 日（土）午後 1 時 30～3 時

ギャラリートーク「紙面に広がる豊かな世界 双六の魅力」

講師：曳地真澄（島田市博物館学芸員）

日時：1 月 9 日（土）午後 2 時～2 時 30 分



友子の空想旅行双六(川端龍子画) 大正 8 (1919) 年

第 85 回企画展 「歴史イラストレーター 永井秀樹—戦国武将と剣豪を描く—」
開催期間 令和 3 年 2 月 6 日(土)～3 月 28 日(日)

永井秀樹は静岡県御前崎市出身の歴史イラストレーターで、島田学園高等学校(現島田樟誠高等学校)を卒業し、現在は歴史小説などの書籍の表紙や挿画の分野などで活躍している。諏訪原城ビジターセンターのジオラマ台、島田市文化芸術推進計画へイラストを提供している。新聞連載小説『家康/不惑篇/知命篇』の挿画をはじめ、普段公開されることのないダンボールに描かれた下絵等を展示した。

主な展示資料

資料名	備考
挿画 家康 不惑篇	安部龍太郎著『家康 不惑篇』
挿画 家康 知命篇	安部龍太郎著『家康 知命篇』
表紙絵 「天衝 水野勝成伝」	大塚卓嗣著『天衝 水野勝成伝』(光文社)
オリジナルイラスト 丹下左膳	
原画 「武士の登場」	渡辺研悟著『武士の登場』(岩崎書店)
原画 諏訪原城ビジターセンター	諏訪原城ビジターセンター横断幕

開館日数 44 日 観覧者数 2,805 人(64 人/日)

関連行事

講話・実演「イラストレーターのお仕事 裏側を聞く/見る」

講師：永井秀樹氏(歴史イラストレーター)
日時：2月20日(土)午後1時30分～3時

ギャラリートーク「静と動 永井秀樹の筆致」

講師：曳地真澄(島田市博物館学芸員)
日時：3月6日(土)・20日(土・祝)各午後2時～2時30分



新聞連載小説『家康/不惑篇』より

◎博物館分館

分館会館 20 周年記念 収蔵品展「海野光弘 道」
同時開催 分館コレクション一挙公開 1st
開催期間 令和 2 年 4 月 4 日(土)～6 月 7 日(日)

博物館分館開館 20 周年となる令和 2 年度の年間テーマは「分館 20 年の歩み」。第 1 弾は海野光弘が七ヶ宿（宮城県）、阿仁・根子（秋田県）などの景観を題材にした作品を展示した。また「分館コレクション一挙公開 1st」を同時開催し、平成 12（2000）年から平成 15（2003）年の間に分館で企画展を行った作家たちから寄贈された作品も展示した。

主な展示資料

展示会場：海野光弘版画記念館

資料名	種 類	作家名	制作年
道をはさんで	木版画	海野光弘	1973 年
街角	木版画	青木鐵夫	1990 年
松にふれて 2001-	コラグラフ	澤田祐一	2001 年
夏の終り	木版画	前田光一	1986 年
静寂	メゾチント	三村博司	2001 年
哥-117	木版・シルクスクリーン	伊東繁特	2002 年

開館日数 36 日 観覧者数 659 人(18 人/日)

関連行事

学芸員による解説～海野光弘版画を 1.5 倍楽しもう～

講 師：朝比奈太郎（島田市博物館主任学芸員）

日 時：4 月 11 日(土)・5 月 9 日(土)午後 1 時 30 分～2 時



海野光弘「流れ雲」（1975 年）

分館会館 20 周年記念 収蔵品展「海野光弘 山里」
 同時開催 分館コレクション一挙公開 2nd
 開催期間 令和 2 年 6 月 13 日(土) ～ 9 月 22 日(火・祝)

「分館 20 年の歩み」第 2 弾は、五箇相倉(富山県)、田麦俣(山形県)などの景観を題材にした作品を中心に展示した。また「分館コレクション一挙公開 2nd」を同時開催し、平成 16 (2004) 年から平成 18 (2006) 年の間に分館で企画展を行った作家たちから寄贈された作品も展示した。

主な展示資料

展示会場：海野光弘版画記念館

資料名	種 類	作家名	制作年
籠を背負う老婆	木版画	海野光弘	1970 年
語り草の谷	木版画	海野光弘	1977 年
界・I	木版画	藤田 泉	2004 年
INABA RABBIT	銅版画	山下淳子	2004 年
地の記憶 2003-1	木版画	青木晴美	2003 年
記憶の扉-XIV	銅版画・シルクスクリーン	太田策司	1993 年

開館日数 86 日 観覧者数 2,936 人(34 人/日)

関連行事

版画家・青木鐵夫が語る「思い出の中の海野光弘」

講 師：青木鐵夫氏（版画家）

日 時：6 月 20 日(土)午後 1 時 30 分～2 時

学芸員による解説～海野光弘版画を 1.5 倍楽しもう～

講 師：朝比奈太郎（島田市博物館主任学芸員）

日 時：7 月 18 日(土)・9 月 22 日(火・祝)

午後 1 時 30 分～2 時



山里に咲く (1976 年)

分館会館 20 周年記念 収蔵品展「海野光弘 石垣」
 同時開催 分館コレクション一挙公開 3rd
 開催期間 令和 2 年 9 月 26 日(土)～11 月 22 日(日)

「分館 20 年の歩み」第 3 弾は、外泊(愛媛県)、与那国島(沖縄県)などの景観を題材にした作品を中心に展示した。また「分館コレクション一挙公開 3rd」を同時開催し、平成 19(2007)年から平成 24(2012)年の間に分館で企画展を行った作家たちから寄贈された作品も展示した。

主な展示資料

展示会場：海野光弘版画記念館

資料名	種類	作家名	制作年
石垣に咲く	木版画	海野光弘	1974 年
斜景	木版画	海野光弘	1977 年
芽生の夢	多色拓摺木版	長尾タダユキ	1998 年
Landscape－X X I X－A－	木版画・コラグラフ	上田靖之	2009 年
絵をかく丸をかく	銅版画	やなぎもとなお	2008 年
明治はるあき－晩秋－内閣文庫－	木版画	前田守一	1990 年

開館日数 46 日 観覧者数 1,594 人(35 人/日)

関連行事

海野夫人が映像で語る「沖縄を旅する海野光弘」

講師：海野克江氏

日時：10 月 3 日(土) 午後 1 時 30 分～2 時

学芸員による解説～展示作品を 1.5 倍楽しもう～

講師：朝比奈太郎(島田市博物館主任学芸員)

日時：11 月 22 日(日) 午後 1 時 30 分～2 時



海野光弘「石垣に咲く」(1974 年)

第28回企画展「奈木和彦展 月潮」

開催期間 令和2年11月28日(土)～令和3年2月7日(日)

島田市出身の美術家・奈木和彦は油彩画の創作活動を基軸に置きながら、日常の光景が季節や時間帯、天候、心境などを透して観ることで、作品へと昇華させます。今回の展示会では、近年手掛けている「月潮」(明治から昭和にかけて活動した「孤高の作家」中勘助の言葉に由来する)シリーズを中心に、花を題材にした作品なども展示しました。

主な展示資料

展示会場：海野光弘版画記念館

資料名	制作年	所蔵者
月潮 vol. 01	2020年	個人
月潮 vol. 15	2020年	個人
ホライズン (月潮)	2019年	個人
なみあい vol. 101	2017年	個人
枯れない花「チョコレートコスモス」	2011年	個人

開館日数 55日 観覧者数 1,437人(26人/日)

関連行事

アーティストトーク「自作について Works1995-2020」

講師：奈木和彦氏

日時：12月5日(土) 午後1時30分～2時

トークセッション「果たして、気配は描けるか。」

講師：奈木和彦氏×平野雅彦氏(静岡大学客員教授)

日時：1月23日(土) 午後1時30分～2時



分館会館 20 周年記念 収蔵品展「海野光弘 民家」
 同時開催 分館コレクション一挙公開 4th
 開催期間 令和 3 年 2 月 13 日(土) ～ 3 月 21 日(日)

「分館 20 年の歩み」第 4 弾は、白石平野（佐賀県）、坊の津（鹿児島県）などの景観を題材にした作品を中心に展示した。また「分館コレクション一挙公開 4th」を同時開催し、平成 25（2013）年から平成 30（2018）年の間に分館で企画展を行った作家たちから寄贈された作品も展示した。

主な展示資料

展示会場：海野光弘版画記念館

資料名	種 類	作家名	制作年
くど晴れ	木版画	海野光弘	1975 年
路地裏	木版画	海野光弘	1979 年
宇津谷風景	木版画	小川龍彦	1938 年
静物画ヒラメ皿	ペン・水彩	中野謙二	不明
鶏頭	油絵	小杉利行	2005 年
宙	日本画	石川和賢	2015 年
東海道一大井川島田の川会所	木版画	浦田周 1 0	1998 年
2 0 0 1 作品一 B	リトグラフ	西貝和子	2001 年

開館日数 39 日 観覧者数 1,858 人(48 人/日)

関連行事

学芸員による解説～展示作品を 1.5 倍楽しもう～

講 師：朝比奈太郎（島田市博物館主任学芸員）

日 時：2 月 13 日（土）午前 11 時 30 分～12 時

「海野光弘との旅の思い出」

講 師：前田光一氏（版画家）

日 時：3 月 14 日（日）午後 1 時 30 分～2 時



海野光弘「塩尻の民家」（1972 年）

3 教育普及活動

博物館では、教育普及活動の一環として、体験学習、博物館講座、博物館実習及び勤労体験学習を行い、一般入館者を対象に各種イベントを開催しました。

(1) 体験学習

①機織り

大井川川越遺跡の札場を使って、機織体験を実施しました。この機織体験は、横糸に古い布を使うもので「裂き織り」とよばれ、本物の機織機を使って体験を行いました。1回に30cm程度の花瓶敷などを織ることができ、大変人気のある体験学習です。

※なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月8日から5月11日まで中止となりました。

実施状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
日数	3	3	9	12	12	14	12	17	11	14	13	15	135
人数	20	28	49	67	70	89	79	78	63	102	46	127	818

②夏休み体験学習・しまはくワークショップ

博物館に親しんでもらうため、小学生を対象に第2日曜日に、本館では、簡単オリジナル作品などを作るワークショップを、また7・9・12・3月の第1日曜日に、分館では、昔の道具を使ったいろいろな体験を実施しました。例年行っている夏休み体験学習は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。

実施状況

	体験学習名	実施回数	参加者数(人)		合計(人)
			小学生	大人	
1	わくわくアトリエ	6月～3月 計10回	243		243
2	ちょっと昔のおもしろ体験	7月～3月 計4回	29	75	104
合計			272	75	347



わくわくアトリエ
「ハーバリウムボールペン」



わくわくアトリエ
「きれい！ドローイング紙すき～秋を描こう～」



ちょっと昔のおもしろ体験
「ふろしき包みの七変化・日本家屋の暮らし」



ちょっと昔のおもしろ体験
「かわいいほうきを作ろう・昭和の暮らし」

(2) 博物館講座

令和2年度は、博物館講座「資料と作品からみる島田」として、Part1資料編「古文書を読んでみよう！さわってみよう！」を4回(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2回中止)、Part2旅情編「作品と写真で旅したつもり東海道」を6回、それぞれ実施しました。

博物館講座開催状況

① Part1 資料編「古文書を読んでみよう！さわってみよう！」

講師：増田亜矢乃（島田市博物館学芸員）

実施状況

開催日	講座テーマ	参加人数(人)
4月19日(日)	古文書ってなあに？	(中止)
5月17日(日)	古文書にさわろう！～襖の解体作業を体験～	(中止)
6月21日(日)	島田宿の町と人	12
7月19日(日)	川越制度と川越人足	14
8月16日(日)	大井川と災害	19
9月20日(日)	古文書の調査をしてみよう！	13
合 計		58

② Part2 旅情編「作品と写真で旅したつもり東海道」

講師：朝比奈太郎（島田市博物館主任学芸員）

実施状況

開催日	講座テーマ	参加人数(人)
10月18日(日)	川越しよもやま話～大井川・安倍川・興津川～	7
11月15日(日)	知ってる？見たことある？島田宿名所案内	7
12月20日(日)	島田・金谷を彩った人々と東海道 ～松尾芭蕉・深雪・日本左衛門～	6
1月17日(日)	山岡鉄舟と東海道	5
2月21日(日)	川留めで賑わった宿場	6
3月21日(日)	峠越え～小夜の中山峠・薩埵峠・宇津谷峠～	5
合 計		36

(3) 博物館実習

学芸員実習

将来、学芸員を目指す大学生に対し博物館実習を実施しました。

博物館の現状と課題に関する議論にはじまり、川越遺跡と輦台について調査し、報道発表も行ないました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、県外からの実習生は、リモートで参加しました。

実施状況

期 間：令和2年7月30日(木)～8月6日(木)のうち6日間

参加者：実習生3人（帝京大学1名、静岡大学2名）

うち1人リモート参加

実習内容

日 程	実習内容
7月30日(木)	博物館及び川越遺跡見学、博物館の現状と課題（講義・発表）
7月31日(金)	学芸員の役割と仕事（講義） 地域資料を取り巻く現状と課題（講義）
8月1日(土)	博物館周辺の歴史と川越遺跡について（講義） 輦台調査（実習）
8月4日(火)	輦台調査（実習）、周辺調査（実習）
8月5日(水)	調査報告書作成
8月6日(木)	調査報告書作成、報道対応

（4）勤労体験学習

例年、市内中学校の勤労体験学習の一環として、博物館での体験学習を希望した生徒を対象に実施していますが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、すべて中止となりました。

（5）イベント

博物館では、こどもの日、県民の日、文化の日、富士山の日を無料開放しイベントを企画しました。

実施状況

名 称	場 所	期 日	参加者数	内 容
こどもの日の集い (終日観覧無料)	博物館及び 分館	5月5日 (火・祝)	中止	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
県民の日協賛 (終日観覧無料)	博物館・川 越街道及び 分館	8月23 日(日)	747	登頂記念御朱印無料配布 「登録有形文化財建造物」登録記念御朱印無料配布 スーパーボールすくい スイーツデコのフレーム 夕涼み灯籠 図録セール おもちゃ病院

文化財ウィーク協賛 (終日観覧無料)	博物館及び 分館	11月3日 (火・祝)	474	駿河記御朱印無料配布 「登録有形文化財建造物」登 録記念御朱印無料配布 駿河記スクラッチ 御朱印帳を作ろう 企画展ギャラリートーク おもちゃ病院 図録セール
富士山の日協力事業 (終日観覧無料)	博物館・川 越街道及び 分館	2月23 日(火・祝)	519	歴史イラストレーター永井 秀樹イラスト無料配布 「登録有形文化財建造物」登 録記念御朱印無料配布 三角くじ 富士山スイーツデコのかわ いいピンチ イケメンふんどし隊&旅人 登場 図録セール
合 計		3 回	1,740	